

玄海原子力発電所の安全性向上への取り組みについてお知らせします。

2014年6月
(第5号)

当社は、昨年7月8日に川内1, 2号機、7月12日に玄海3, 4号機について、新規規制基準への適合性に係る原子炉設置変更許可等を原子力規制委員会に申請し、現在、適合性審査を受けているところです。同委員会は、本年3月13日、審査が進捗している川内1, 2号機について、優先的に、国の審査結果を取りまとめ、審査書案を作成することとしました。

玄海3, 4号機については、川内1, 2号機の優先的審査後に審査が進むことになります。また、現在、玄海原子力発電所では、これまでの同委員会の審査での論点などを踏まえた、追加安全対策工事を実施していますので、お知らせします。

免震重要棟設置工事の状況

- 免震構造で、事故時の指揮所となる「免震重要棟」を、発電所構内の高台の強固な岩盤上に、設置する工事を実施しています。
- 免震重要棟が完成するまでの間、構内の別の高台の強固な岩盤上に、代替緊急時対策所を設置し、昨年10月から訓練などで使用しています。
- 現在、代替緊急時対策所内の要員の更なる被ばく低減を図るため、遮へい壁の追加設置工事を実施しています。

① 免震重要棟設置工事の状況（平成27年度完成目途）

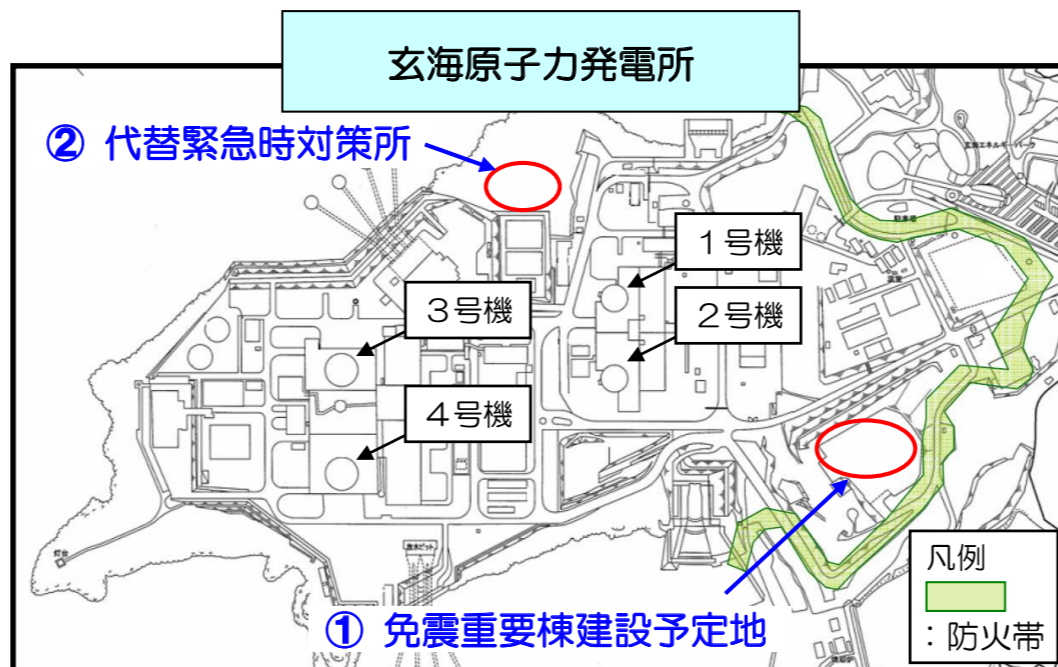


② 代替緊急時対策所での訓練状況



(写真は、昨年11月、佐賀県、長崎県、福岡県による3県合同の防災訓練に参加した際の、本店とのテレビ会議による連携の様子です。)

玄海原子力発電所



竜巻対策の状況（屋外）

- 竜巻による飛来物の、安全上重要な設備への衝突を防止するため、資機材の固縛等、飛散防止対策を実施しています。



資機材の固縛

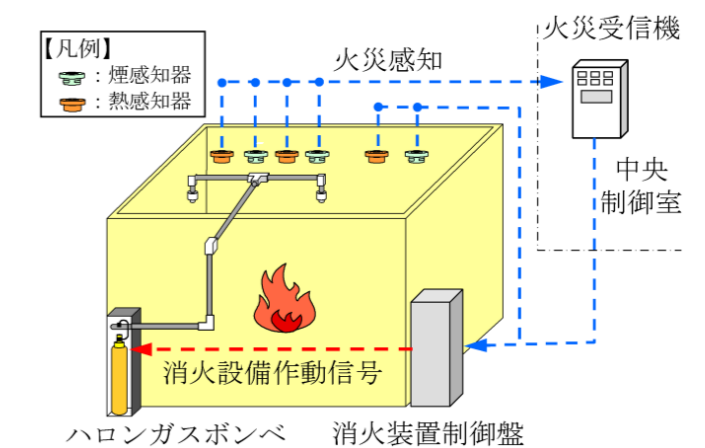


マンホール蓋の固定

火災対策工事の状況

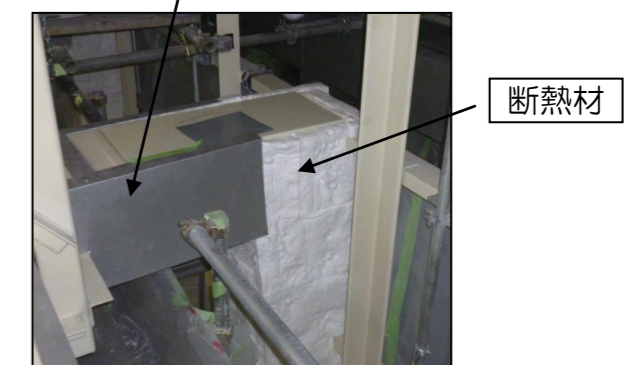
[内部火災対策]

- 火災防護対策の強化のため、2種類の火災感知器、自動消火設備（ハロンガス）の追加設置やケーブルトレイの耐火工事などを実施しています。



◇火災感知器、自動消火設備の追加設置

このケーブルトレイの中に電気ケーブルが収納されています



◇ケーブルトレイの耐火工事

[外部火災対策]

- 発電所外部の火災の発電所内への延焼を防ぐための「防火帯」として、樹木等を伐採し、幅約35m、総延長約1,300mにわたる可燃物のないエリアを設定しています。

原子力規制委員会による審査状況について

川内1, 2号機は、建屋や機器の地震の揺れに対する安全性評価（耐震評価）に用いる基準地震動や基準津波が確定したことで、優先して審査書案を作成するプラントに選定されました。

玄海3, 4号機については、基準地震動について、審査が継続しています。現在、基準地震動を、できるだけ早く確定できるよう、検討を進めているところです。

なお、基準地震動以外の審査項目は、川内1, 2号機と同様に審査が進んでいます。

[玄海3, 4号機]

○ 基準地震動は、発電所周辺の活断層による地震のみならず、震源と活断層を関連付けることが困難な、過去の地震「震源を特定せず策定する地震動」も考慮することとされており、2000年10月に発生した鳥取県西部地震の取り扱いについて、現在、検討を進めています。

建屋や機器の津波に対する安全性評価に用いる、基準津波の策定については、終了しています。

[川内1, 2号機]

○ 審査された内容を反映した、川内1, 2号機の原子炉設置変更許可申請の補正書を、本年4月30日、原子力規制委員会に提出しました。

同委員会から本補正書に対して指摘があり、現在、補正書の再提出に向け、準備を進めています。

基準地震動・基準津波

項目		玄海3, 4号機	川内1, 2号機	
基準地震動	震源を特定して策定する地震動	○	○	
	震源を特定せず策定する地震動	【北海道留萌支庁南部地震】	○	○
		【鳥取県西部地震】 【岩手・宮城内陸地震 他】	△ (取り扱いについて検討中)	—* —*
基準津波		○	○	

※地域性の違い等により、考慮する必要なし

「基準地震動」

発電所の建屋や機器の地震の揺れに対する安全性評価に用いる基準となる地震動。
以下の2つの地震動をもとに策定。

○ 震源を特定して策定する地震動（発電所ごと）

・ 発電所周辺の活断層による地震をもとに策定

○ 震源を特定せず策定する地震動

・ 震源と活断層を関連づけることが困難な過去の地震（2004年北海道留萌支庁南部地震他）の記録をもとに策定



玄海原子力発電所見学のご案内



玄海原子力発電所の更なる安全性・信頼性向上に向けた当社の取組み状況について、地域の皆さまにご覧いただけるよう、発電所構内の見学のご案内をしております。

お問い合わせ・お申込みは、下記の連絡先へお願いいたします。

【ご見学の概要】

- ご案内日時 平成26年9月末までの毎週土曜日と日曜日
- 開始時間 案内開始 11時00分（受付：10時45分～）
（受付場所：玄海エネルギーパーク 玄関ホール）
- 所要時間 80分～90分程度
- 内容 玄海エネルギーパーク<サイエンス館>のご見学
玄海原子力発電所構内のご視察（車窓より）
- 留意事項 見学希望のご連絡をいただいた後、当社からお申込み用紙をご送付します。ご希望の見学日の5日前までにお申込み下さい。
発電所のご見学には、免許証等の身分証明書が必要になります。
お一人様からでもお気軽にお申込み下さい。

<ご連絡先>

九州電力株式会社 玄海エネルギーパーク

電話：0955-52-6409（9時～17時）

メール：genkaie-pr@kyudensangyo.co.jp

メールは24時間受付けます。

※休館日（第3月曜日）

◇玄海原子力発電所周辺地図



◇大容量発電機（発電所構内）



◇実物大原子炉模型(サイエンス館)